



創立 昭和32年4月19日
 会長 森川善隆
 会長エレクト 平田博也
 副会長 米田常彦
 " 辻田真海
 幹事 河村善一
 公共イメージ 豊田博樹



事務局（例会場）

橿原市久米町652-2 THE KASHIHARA 4F

TEL/0744-28-2801（直通）

FAX/0744-28-2802

E-mail/krc@jeans.ocn.ne.jp

TEL/0744-28-6636（ホテル）

例会日

金曜日

12時30分～13時30分

Vol. 65 No. 2 (2021-22)

2021(令和3)年7月30日発行

第3092回例会報告書

2021(令和3)年7月9日

司会 副SAA・安永吉伸会員
 R.song 4つのテスト
 ソング・リーダー 松原由忠会員

ゲスト

奈良第2グループガバナー補佐 甲村侑男氏
 (大和高田 RC)
 米山奨学生：グオン・ティータイン・ヒュオンさん

出席報告

会員51名
 (7/9) 出席者27名 出席率61.36%
 会員52名
 (6/25補正) " 26名 " 56.52%

ニコニコ箱

◎ガバナー補佐 甲村侑男です。本年もよろしくお願いいたします。…………ガバナー補佐 甲村侑男様

会長挨拶

○梅雨真っ只中の足元の悪い中、多数の方にご出席頂き、感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの感染が再拡大している中、23日から東京オリンピックが開催されるが、東京都と他3県の会場においては無観客で開催されることとなった。こうした中で、開催することが大事なのか、健康が大事なのか等々いろいろなことが問われているが、いざ開催するとすれば、しっかりと選手への応援をし、万全を期して開催してほしいと思う。

○前年度、皆様の頑張りのお陰で12名の会員増強がなされ、本年度も賑やかにやっていきたいと思っている。8月6日(金)の納涼例会についても、安全・安心を第一に考えつつ楽しい例会を目指して、安永親睦活動委員長がしっかりと計画して頂いているので、間隔をとりながらも多くの方にご参加頂き、楽しんで頂きたいと思う。賑やかな会になるよう、皆様のご協力をお願いしたい。

【奈良第2グループガバナー補佐

甲村侑男様よりご挨拶】

皆様こんにちは。昨年に引き続き、ガバナー補佐を拝命致しました。地区とクラブの皆様方とのパイプ役として頑張っておりますのでよろしくお願い致します。

まずは地区からの連絡事項をお伝えさせていただきます。先日、静岡県熱海市で大規模な土砂災害が発生したことを受けて、「令和3年豪雨災害復興支援」として第2650地区から現地の第2620地区へ義援金200万円を送金させて頂いたことをご報告申し上げます。



昨年度は年度当初からコロナ禍の中という大変厳しい状況でしたが、長谷川会長、松井幹事のもと、ロータリーの基本理念である奉仕活動に取り組んで頂くとともに、12名の会員増強があったこと、改めて感謝申し上げます。

先程も森川会長からお話がありましたが、東京オリンピック開催が近付くにつれ、東京でも感染が拡大し、4回目の緊急事態宣言が発出されるという異常な年になっていますが、高齢者や職域でのワクチン接種も進み、年末には何とか感染拡大も収束して、本来のロータリー活動の親睦と友情を深めるさまざまな活動が安心して開催できるのではないだろうかと思っています。

新年度が始まるにあたって、地区から各クラブに伝達するようということですので、情報を少しお話しさせていただきます。2021-22年度RI会長はインド出身のシェカール・メータ氏、職業は会計士です。RIのテーマは「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために-SERVE TO CHANGE LIVES-」、この中に大きな方針が2つあり、特に、全世界での会員数が120万人からなかなか増えていないということで、今年度の目標として会員数130万人という大きな会員増強を掲げておられます。橿原RCは昨年度12名の会員増強でしたが、是非とも今年度も昨年度同様、会員増強に努めて頂ければと思います。もう1つは、「ロータリ

一奉仕デー」を通じてロータリーの活動を全世界に広めようということです。是非とも RI 会長からのメッセージをお読み頂き、ロータリー活動をして頂ければと思います。その中の優先事項が4つあります。①大きなインパクトをもたらす：ご存知のように、ポリオ根絶に向けての活動を大きく PR しています。②参加の基盤を広げる：会員を増やし、会員数 130 万人にしましょう。③参加者の積極的なかわりを促す：「ロータリー奉仕デー」を通じて RC、RAC、IAC が共に活動しましょう。④適応力を高める：昨年度は会議などの現地開催ができませんでしたが、バーチャル技術を活用し、例会や各奉仕活動を運営していきましょう。

そして第 2650 地区ですが、ガバナーは京都西 RC の馬場益弘氏です。日本セーリング連盟の副会長もされており、東京オリンピックの女子セーリングの強化合宿の長でもいらっしゃるの、オリンピック開催中は公式訪問ができませんでしたが是非とも頑張ってお金メダルをとるんだと仰っておられたので、そういった活躍も見守って頂ければと思います。地区スローガン「活力と輝き-ロータリーの基本を大切に-」には3つの基本方針があります。①ロータリーの基本を大切にしましょう。②活力ある輝くクラブ作りを目指しましょう。③新しい環境に適応しましょう。本日、皆様がお持ちの「クラブ活動の概況及び活動計画」冊子にも記載して頂いているので、是非ともお目通し頂きたいと思っております。また、地区運営方針・目標として8つの項目がありますが、5つ目の項目「ロータリー奉仕デー」は、もう1つの RC、もしくは RAC、IAC と合同で計画し、特に環境問題についての奉仕活動をして頂き、その活動をメディアに PR して頂きたいというのが地区からの大きなお願いでございます。なかなか大変な時代ではありますが、是非ともよろしくお願ひ致します。

最後に、ロータリーの活動において大切な「3つの健康」を皆様に PR してほしいとのことですのでお伝えさせて頂きます。自分自身の健康、家族の健康、仕事(会社)の健康、この3つの健康を守って頂き、利他的な考えや高い道徳心をもって、職業を通じて幸福に貢献することにロータリーの基本がある、ということです。

今年度、森川会長、河村幹事のもと、大変な時代ではありますが、ロータリーの魅力やいろいろなことを発信して頂き、貴クラブが益々発展されることをご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。よろしくお願ひ致します。

幹事報告

△本日メールボックスに、2021-22 年度クラブ活動の概況及び活動計画、会員名簿をポスティングしているのでご確認頂きたい。

△今週初めに、「2021-22 年度前期会費等納入のお願い」を郵送させて頂いた。納入は7月末日までお願いしたい。

△米山奨学生へ奨学金の授与



△井上輝好会員へ前年度皆勤賞の贈呈（前年度最終例会ご欠席だったため）



△例会変更ほか（詳細は掲示板にて。）

- ・やまとまほろば RC
8月12日(木) 休会 ※ビジター受付なし。
- ・平城京 RC
①8月12日(木) 休会
②8月19日(木) ガバナー公式訪問のため、時間変更→18:00~19:00
- ・桜井 RC
8月11日(水) 休会 ※ビジター受付なし。
- ・大和高田 RC
8月10日(火)・24日(火) 休会 ※ビジター受付なし。
- ・奈良東 RC
①8月11日(水) WEB 例会
②8月18日(水) 休会
③8月25日(水) 移動例会
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当面の間、ビジター受付なし。
- ・大和郡山 RC
①8月9日(月・祝) 納涼例会のため、時間・場所変更
②8月16日(月) 休会
※いずれもビジター受付なし。

委員会報告

○親睦活動委員会：安永吉伸委員長

・納涼例会について

先週の例会にてご案内させて頂いたが、本日、第2弾となるご案内をポスティングしている。当日のオリンピックの競技プログラムや駐車場のご案内を記載しているのでご確認頂きたい。

○SAA：高橋 靖会員

・例会の運営について

本日、ご案内をポストイングしている。その中で1つお願いしたいことは、例会の出欠の届け出を皆様に事前をお願いしたい。SAA・出席委員会・事務局から皆様に事前に出欠を確認させて頂きたいと考えている。理由としては、数年間クラブの財政を拝見してきた中で、食事の無駄が非常に多かったため、その部分を削減していくことができると考えている。樫原RCが今後も存続できるよう、ご協力をよろしくをお願いしたい。ドレスコードについては基本的にフリーなので、皆様のセンスに合わせて例会にご出席頂きたい。

また、最近、新入会員が増えたこともあるので、例会の座席設営についてはSAAでも工夫させて頂き、例会を担当頂く委員会の皆様にも工夫頂ければと思う。会員皆様との会話や新しい発見が見つかる座席配置ができると考えている。ちなみに、森川会長の許可も頂き、会長席に新入会員の方に座って頂くという案も出して頂いたため、それも実行していきたいと思っている。1年間、例会運営にご協力頂くようよろしくお願いしたい。

卓 話

【フォーラム】

一会員増強・ロータリー財団・公共イメージ常任、奉仕プロジェクト常任、クラブ管理運営常任一

【会員増強・ロータリー財団・公共イメージ常任委員会】
＜会員増強委員会・吉川弘晃委員長＞

今年度は会員数60名を目指していきたい。前年度は12名の増強をされ、今年度も10名以上の増強を目指していきたいと考えており、毎月委員会を開催し、次月の理事会に上程できるようにしていきたいと考えているので、入会候補者がいらっしゃる場合はご連絡頂きたい。皆様のご協力をよろしくお願いしたい。

＜ロータリー財団委員会・中林隆男委員長＞

ロータリー財団は「人道的、教育的、文化交流」を通じて「世界理解と平和の達成」を目標に掲げている。新入会員の方が多くいらっしゃるため、改めてロータリー財団の基本的な活動を会員の皆様に深く理解して頂くため、財団の実施している活動を広く広報していきたいと思っている。

当クラブでは財団への寄付金（年間180ドル）を会費と共にお預かりさせて頂いている。また、11月のロータリー財団月間には財団関係者をお呼びしての卓話を計画している。そしてロータリー財団への積極的な支援と、地区補助金の申請を通じて、財団プログラムへ大いに参加していきたいと考えている。また、ポールハリスフェロー、マルチプルポールハリスフェローへのご理解とご協力をよろしくお願いしたい。

＜公共イメージ委員会・豊田博樹委員長＞

基本方針としては、当クラブのホームページやフェイスブックを活用し、積極的に広報活動を行い、クラブに対する理解と公共イメージ向上を図っていききたい。

活動計画については、①各委員会や各同好会の行事やイベントを週報やフェイスブックに掲載し、広報活動を展開する。②ホームページを活用し、例会や年間行事や活動内容の情報を配信していく。③例会や行事を週報に掲載し、活動実績として保存する。④奉仕事業を通じて、当クラブの存在を知ってもらいながら、公共イメージの向上を図る。

森川会長の「会員数60名」という目標に向かって、副会長であり、会員増強・ロータリー財団・公共イメージ常任委員会の米田委員長、会員増強委員会、ロータリー財団委員会、公共イメージ委員会の方針を共有しながら、会員増強に繋がるよう、活動していきたいと考えている。なお、本日例会後に、森川会長、河村幹事、私 豊田の3名で奈良新聞社を訪問させて頂く。

【奉仕プロジェクト常任委員会・平田博也委員長】

ロータリーの5大奉仕のなかの4大奉仕、ロータリーの本質である職業奉仕、そして社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の4つの委員会を総括する委員会として活動を行います。

今年度もまだまだコロナ禍の中でスタートということになり、各委員会においても現時点では奉仕活動も未定であったり活動を制限されています。その中で各委員会の活動計画について発表させて頂きます。

まず職業奉仕委員会ですが、「四つのテスト」を軸に自らの職の充実、道徳的水準を高め、家族と従業員を守り自分自身を律し事業を行うことが奉仕であるという考えのもと、その精神に基づき計画し活動を模索していく予定です。

続いて社会奉仕委員会の活動計画は、昨年度実施できなかった障がい者サッカー教室の開催と、医療・福祉機関へのコロナ対策支援として、奈良県立医大へ物資の寄贈を行います。

国際奉仕委員会の活動計画は、今年度はアフターコロナを見据えた準備の期間と捉え、国連が提唱したSDGsの17の目標を達成するための学習会を行います。また、地区委員会との連携を深め、海外クラブとも連携し、途上国のインフラ整備に関する支援事業の計画、準備を行います。また、6月に米国テキサス州ヒューストンにて開催される国際大会への参加を計画しています。

青少年奉仕委員会では、好評であるジュニアサマースクールの開催を今年度も見送ることとなり、社会奉仕委員会担当の障がい者サッカー教室への協力と、地域の障がい者施設などの福祉施設に、物的支援や施設見学等を社会の情勢を鑑みながら実施できるか模索していきます。

米山奨学委員会では10月の米山月間において当クラブ2年目の奨学生のグオン・ティータイン・ヒュオンさんに卓話をして頂き、理解を深め、さらなる寄付

のお願いを行います。

最後に RA・IA 委員会ですが、今年 40 周年を迎えるローターアクトと、インターアクトへの支援をメンバーのさらなる理解と協力のもと行っていきます。

森川会長の所信表明の通り、新旧会員の融合とコロナの逆境から迅速に反転攻勢に出られるように、各委員会の委員長、委員の皆様にはコロナ禍の中での活動になりますが、各委員会で意見交換や活動計画について、工夫をして話し合ってもらい、進めて頂きたいと思っております。また、奉仕活動を通して会員相互の理解が深まり親睦に繋がるよう、会員皆様の積極的な参加をお願い致します。

【クラブ管理運営常任委員会・辻田真海委員長】

当委員会は親睦活動委員会、プログラム委員会、出席・ニコニコ箱・ソング委員会の 3 委員会で構成されている。当委員会においても、森川会長の所信にある「新旧会員の融合」に焦点を当て、皆様の充実したロータリーライフに貢献していきたいと考えている。

親睦活動委員会では「入会年度の浅いメンバーがクラブに溶け込めるよう、親睦を深められる例会を開催し、橿原 RC 結束の一助となれるように尽力致します」という方針のもと、「昨年開催に至らなかった納涼例会や望年親睦家族会の再開をきっかけに、より一層の団結がとれるよう活動致します」という計画をして頂いている。

プログラム委員会では「①新入会員に、もっとロータリークラブについて知識を深めてもらい、活動内容に意欲を持ってもらえるような例会、②新旧の会員が相互理解を深め、伝統ある当クラブの一員として品格と誇りを感じてもらえるような例会、③新旧の会員が融合する貴重な機会として、当クラブ同好会を PR して頂くための機会となるような例会」という 3 つの方針のもと、活動して頂く。

出席・ニコニコ箱・ソング委員会では「会員の皆様が安心して、そして楽しく参加できる例会の一助となるべく、委員会メンバーでアイデアを出し合い取り組んで参ります」ということで、先程、高橋 SAA からお話し頂いたように、SAA と連携して例会出席者の確実な把握を行うことを目指しているため、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

【地区出向者挨拶】

【地区米山奨学委員 河村善一会員】

前年度から地区に出向させて頂いているが、前年度はコロナ禍により、行事が非常に少なかった。前々年度に米山奨学生のカウンセラーをさせて頂いていたので、年間の行事はある程度把握していたが、地区委員としての役割はまだよく分からない状態だった。今年度で 2 年目となるので、橿原 RC の名前を汚さないようにしっかりと地区で活躍し、「さすが橿原 RC」と言われるように頑張っていきたいと思うのでよろしくお願い致します。

【地区国際交流委員 高橋 靖会員】

何をやる委員会かというところ、国際大会への出席を促す委員会で、今年度はヒューストンで開催される予定だ。ヒューストンには NASA の宇宙センターがあり、物流や石油などの重要な運航路にもなっている。コロナ禍が明けた折には、是非多くの皆様とヒューストンでの国際大会に参加し、NASA ミュージアムも訪れることができると思っている。「ワクチン打ってヒューストンに行こう」を合言葉に頑張っていくので、皆様のご参加をよろしくお願い致します。

【地区国際奉仕委員 仲谷 登会員】

地区の意向に沿った活動を行っていききたい。アフターコロナを見据えて、海外のクラブとも連携し、支援事業の準備を進めていききたい。今年度も頑張っていくのでよろしくお願い致します。

【例会ご案内】

8月6日(金)《第1例会》

納涼例会

担当：親睦活動委員会

8月13日(金)

休会

8月20日(金)《第2例会》

新入会員自己紹介

担当：会員増強委員会

8月27日(金)《第3例会》

担当：松井大典会員

9月3日(金)《第1例会》

担当：プログラム委員会

【同好会】

書道同好会

8月20日(金)・27日(金)

午後2時～ 於：4階 楓の間

【RAC 例会】

[橿原オークホテルにて、午後7時30分～9時]

8月11日(水)《第1例会》

クラブ①

8月25日(水)《第2例会》

社会奉仕①

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。

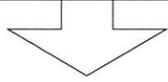


奈良新聞社 表敬訪問

7月9日（金）森川会長、河村幹事、豊田公共イメージ委員長の3名で、奈良新聞社を表敬訪問しました。（奈良新聞の7月10日（土）の記事に掲載されました。）



2021年7月10日（土）奈良新聞： 奈良新聞社 表敬訪問



女性会員増強に注力

森川・榎原RC会長ら



就任の抱負を述べる榎原ロータリークラブの森川会長と河村幹事、豊田公共イメージ委員長（左から）=9日、奈良市法華寺町の奈良新聞社

榎原ロータリークラブの森川善隆会長と河村善一幹事、豊田博樹公共イメージ委員長が9日、就任あいさつで奈良市法華寺町の奈良新聞社を訪れ、田中篤則社長と歓談した。

森川会長は前年度に12人の新会員を迎え、会員数が1年間で10人増えて51人になったことを紹介。「新旧会員の融合による更なる結束とコロナからの迅速な反攻攻勢をスローガンに、

「安全・安心を大前提に、コロナ禍でもできることをやって前向きに活動していきたい」と抱負を述べ、「広報にも力を入れてしっかり発信し、さらなる会員増強とくに女性会員の増強に力を入れたい」と続けた。

具体的な事業としては、国立医科大学への新型コロナウイルス対策支援物資の寄贈、昨年度中止した障害者サッカー教室の開催などを挙げた。

榎原 RAC 所信表明例会

7月14日（水）森川会長、河村幹事、仲谷RA・IA委員長、西尾RA・IA副委員長の4名で、「榎原 RAC 所信表明例会」に出席しました。（奈良新聞の7月24日（土）の記事に掲載されました。）

18〜30歳までの青年男女の奉仕クラブ「榎原ロータリーアクトクラブ」（生野美穂会長）は14日、榎原市の榎原オークホテルで新会長になって初めての例会を開いた。

ゲストに同じく新会長となった榎原ロータリークラブ（森川善隆会長）の森川会長が出席。生野会長は所信表明で「今年



榎原ロータリーアクトクラブの例会に出席した生野会長（前列左から4番目）と榎原ロータリークラブの森川会長（同3番目）=14日、榎原市の榎原オークホテル

精いっぱい活動を

榎原ロータリーアクトクラブ例会

度は、創立40周年記念式典を控えている。榎原ロータリークラブ、OB会の皆さんに指導いただき、コロナ禍の中で自分たちができる活動を精いっぱい行いたい」と抱負を述べた。

来賓あいさつで森川会長は、「今年度は榎原ロータリークラブも創立65周年の節目を迎える。コロナの逆

境から迅速に反攻攻勢に出られるよう準備し、勇気を持って楽しみながら、実行に移してまいりたい。榎原ロータリーアクトクラブと協力して活動をしたい」と語った。両クラブで協力を密にしてさまざまな事業を進めていくとしている。

2021年 7月24日 （土） 奈良新聞： 榎原 RAC 所信表明 例会

